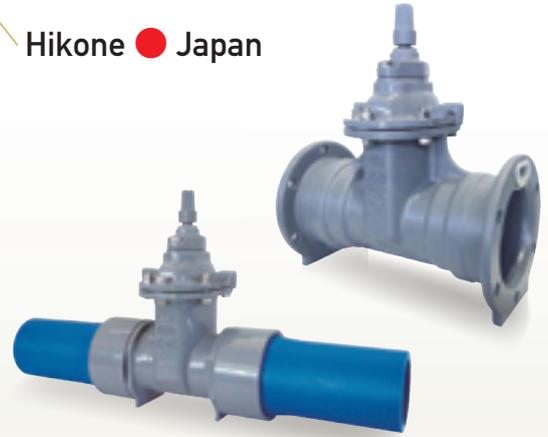


Hikone ● Japan

耐震用ソフトシール仕切弁

水道管路の耐震化推進に伴って開発した、揺れに強いポリエチレン管や耐震性・施工性・防食性に優れたGX管に対応するソフトシール仕切弁です。滋賀県彦根市の清水合金製作所で製造しており、ライフラインを守るバルブとして全国に広がっています。



株主の皆様へ

To Our Shareholders

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。ここに、当中間期決算の概要についてご報告申し上げます。

当中間期間のわが国経済は、政府による財政政策や日銀による金融緩和を背景に円安・株高で推移し、輸出関連企業を中心に景況感の改善がみられました。また、個人消費の回復や公共投資の増加により、景気にも回復が感じられるところとなりました。一方、海外経済におきましては、米国経済は緩やかな回復が継続し、欧州の景気後退も下げ止まりをみせる中、中国の景気減速懸念などにより先行きは不透明な状況が続きました。

このような状況の中、主力のバルブ事業においては、国内市場で実需の低迷による売上減少はありましたが、海外市場においてアジア向け及びヨーロッパ向けが増加しました。伸銅品事業においても、銅相場が比較的安定して推移したことに加え、需要の増加に伴い販売量が増加したことなどから大幅な増収となりました。その結果、連結売上高は前年同期比3.2%増の573億80百万円となりました。

損益面では、バルブ事業において国内の需要が低迷する中、価格競争の激化などにより販売価格が下落したことに加え、円安に伴い材料費や海外生産品の輸入価格が上昇した影響が大きく、連結営業利益は、前年同期比31.3%減の24億65百万円、連結経常利益は同29.4%減の24億2百万円となり、また、連結純利益は同27.2%減の14億55百万円となりました。

下期も先行き不透明な状況が続くことが予想されますが、グループ一丸となって収益の確保に努めてまいります。

株主の皆様には、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2013年12月

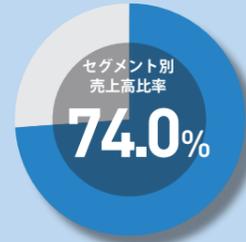
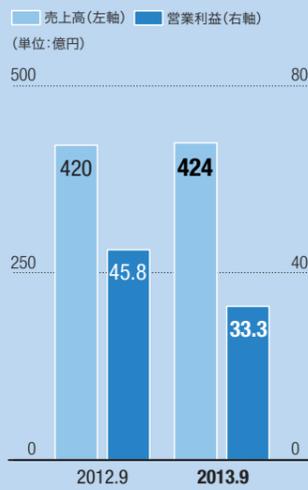
代表取締役社長
堀田 康之



KITZ

当中間期のセグメント別売上高・営業利益

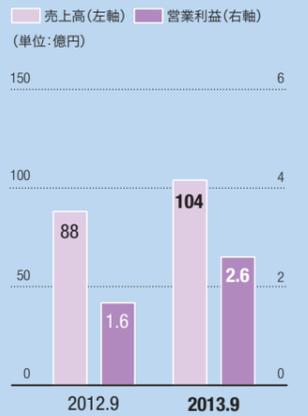
バルブ事業



売上高
売上高は424億59百万円(国内262億70百万円、海外161億89百万円)。前年同期比3億97百万円の増収。国内市場においては主力の建築設備市場向けが実需の低迷により減収。一方で、マンション建設の好調を受け、水市場向けは増収。半導体製造装置向けも市場が回復。海外市場では、アジア向け、ヨーロッパ向けが増加。

営業利益
営業利益は33億31百万円。国内市場における需要の低迷と販売価格の下落、円安に伴う材料費や海外生産品の輸入価格上昇の影響が大きく、前年同期比12億52百万円の減益。

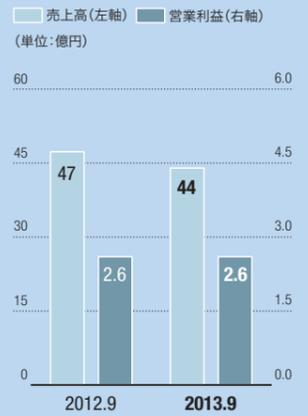
伸銅品事業



売上高
売上高は104億64百万円。銅価格が比較的安定して推移。また、需要の増加に伴い販売量も増加。前年同期比16億51百万円の増収。

営業利益
営業利益は2億60百万円。増収効果により前年同期比93百万円の増益。

その他



売上高
売上高は44億56百万円。フィットネス事業、ホテル事業ともに減少し、前年同期比2億74百万円の減収。

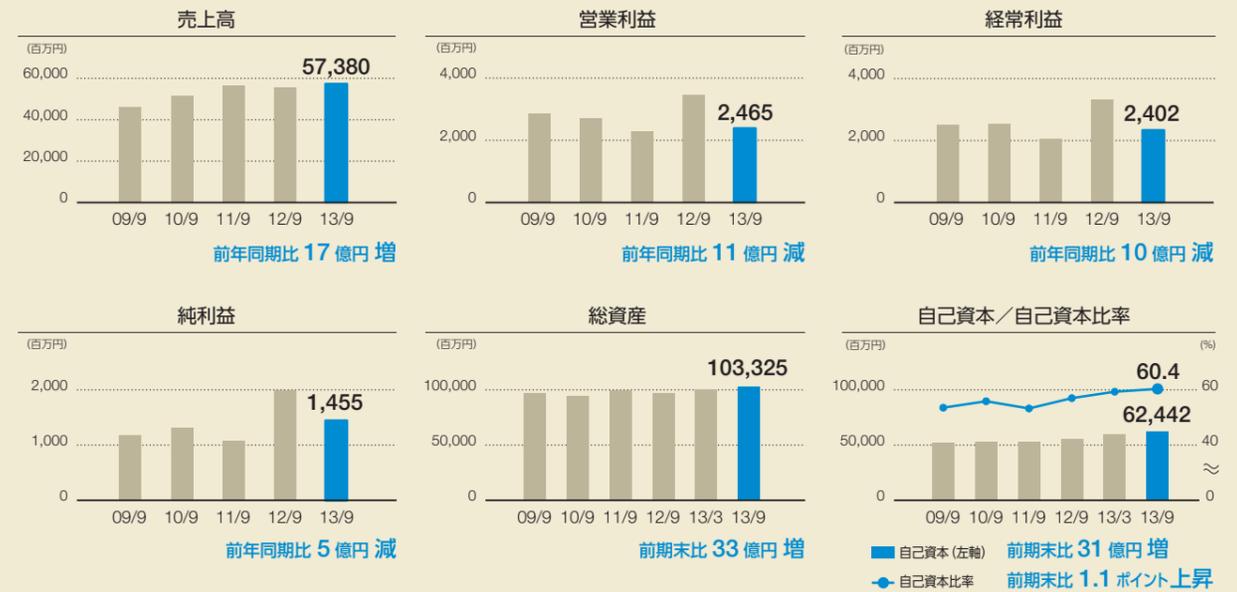
営業利益
営業利益は2億68百万円。フィットネス事業は減益となったものの、ホテル事業においてはコスト削減に努め減収ながら増益を達成。その他合計では前年同期並みの営業利益を確保。

当期(2013年4月~2014年3月)の経営計画

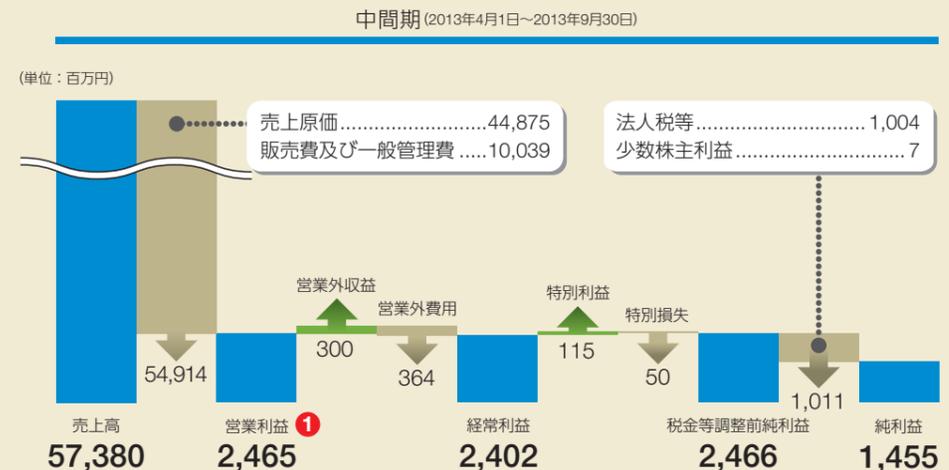
○ 連結 (百万円)		○ セグメント別 (百万円)		○ 単体 (百万円)		
売上高	117,000	バルブ事業	88,000	売上高	64,700	
営業利益	5,400	伸銅品事業	20,500	営業利益	2,200	
経常利益	5,300	その他	8,500	経常利益	2,700	
当期純利益	3,200	調整額	—	△ 2,900	当期純利益	1,900
		計	117,000	5,400		

※ 上記の経営計画は、2013年10月31日に公表した修正計画です。

主要連結財務指標



連結損益計算書の概要



Point 1

営業利益
2,465百万円

バルブ事業の国内需要が低迷する中、価格競争の激化などに伴い販売価格が下落したことに加え、円安に伴い材料費や海外生産品の輸入価格が上昇した結果、前年同期比約31%の減益となりました。

Point 2

資産
103,325百万円

資産については、売上債権の増加や棚卸資産の増加などに加え、円安による在外子会社の資産評価が大幅に改善し、前期末に比べ約33億円の増加となりました。

Point 3

負債
39,860百万円

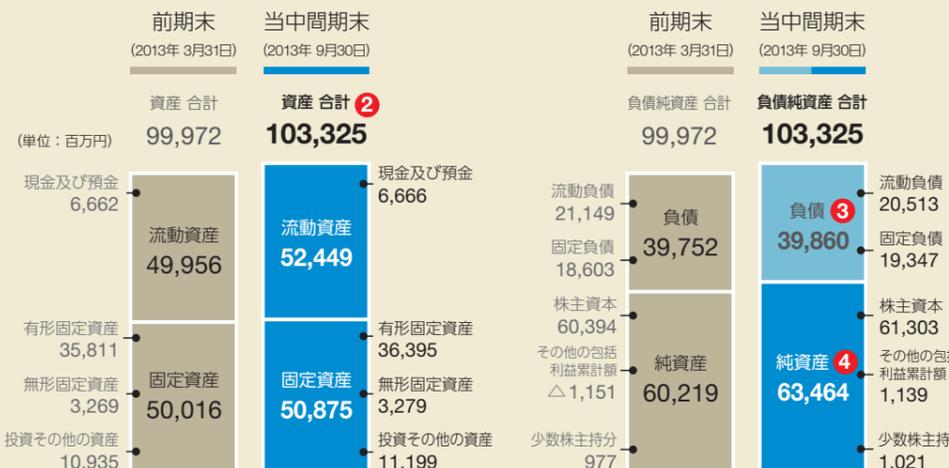
負債については、法人税等の納付による未払法人税等の減少などはありませんが、有利子負債の増加などにより、前期末に比べ約1億円増加しました。

Point 4

純資産
63,464百万円

純資産については、配当金の支払はありましたが、当期純利益約14億円に加え、円安に伴う在外子会社の資産評価が改善し、為替換算調整勘定のマイナス幅が大幅に減少しました。これにより、前期末に比べ約32億円増加し、連結自己資本比率は60%を超えました。

連結貸借対照表の概要



新素材 耐食用鉛フリー黄銅棒を共同開発

昨今、国内外において銅合金中に含まれる鉛やカドミウムなどに対する規制が強化されています。例えば、欧州連合 (EU) においてはRoHS 指令や ELV 指令に代表される環境規制により、既にカドミウムなどが厳しく規制されています。また、米国では米国安全飲料水法 (SDWA) の改正により2014年1月から水道用の配管部材には鉛を含まない銅合金の使用が義務付けられることとなります。

このたび、グループ会社のキッツメタルワークスはキッツと共同で、高いリサイクル性と良好な切削性を有する新たな耐食用鉛フリー黄銅棒「XAメタル」、[XCメタル] 及び一般用鉛フリー黄銅棒「XEメタル」を開発いたしました。これらは、シリコンやビスマスなどの添加元素を含有しないため、従来の鉛レス黄銅棒スクラップと異なりリサイクル材料の完全分別が不要となり、高いリサイクル性を実現します。また「XAメタル」、[XCメタル] は、水回り商品に必要とされる耐食性 (耐脱亜鉛腐食性、耐応力腐食割れ性、耐エロージョン・コロージョン性) を有する世界でもトップクラスの材料となります (特許出願済)。

今後、世界の鉛フリー銅合金市場へ素材として供給するとともに、この材料を使用したバルブを北米市場に販売してまいります。



耐食用鉛フリー黄銅棒 (イメージ)



北米向け鉛フリーバルブ

キッツウェルネスが介護予防拠点を開設



グループ会社のキッツウェルネスは、小規模デイサービス施設「ウェルネスパーク萩園」を神奈川県茅ヶ崎市にオープンいたしました。運動機能向上や健康維持を目的として、トレーニング専用マシンやグループエクササイズなどにより「歩く」、「またぐ」、「立つ」といった日常動作に必要な筋肉を鍛え、高齢者の介護予防につなげる施設です。運動カリキュラムは、理学療法士と介護資格を持つインストラクターが共同で開発したプログラムを提供しています。対象者は、要支援から要介護認定を受けた方となり、費用は1割の自己負担になります。

キッツウェルネスは、数年前より自治体からの介護予防事業を受託しており、現在約30教室で運動指導などを行っています。自社の直営事業所としては今回の「ウェルネスパーク萩園」が第1号となります。フィットネスクラブ運営のノウハウを活かし、今後、この小規模デイサービス施設を積極的に展開してまいります。

ホームページを全面リニューアル

キッツは、内容の充実とさらなる利便性向上のため、ホームページ (<http://www.kitz.co.jp/>) を全面リニューアルし、2013年6月に公開いたしました。今回のリニューアルでは、個人投資家の皆様向けにキッツグループの概要、業績、今後の戦略などについてダイジェストで紹介するページを新たに設けました。

これと同時に、会社案内を「コーポレートレポート」としてリニューアルいたしました。キッツの会社概要にとどまらず、キッツグループの財務データやCSR情報などを掲載しています。コーポレートレポートは、ホームページ (<http://www.kitz.co.jp/company/report/>) からご覧いただくことができます。



ホームページ



コーポレートレポート

キッツは、社会貢献活動の基本方針及び行動指針並びに重点活動分野・領域を定め、全社的な活動を推進しています。当中間期に実施した主な活動をご紹介します。

社会・国際貢献
タイ労働大臣より
感謝状



キッツグループは、公益財団法人国際人材育成機構 (AIM・ジャパン) の外国人技能実習制度に基づき、2000年よりタイからの技能実習生を受け入れています。この制度は、日本の企業における技能実習により実践的な技術等を修得させ、自国の経済発展において重要な役割を担う人材を育成することを目的としています。本年7月、AIM・ジャパン外国人技能実習生受入事業20周年を記念して、「タイ王国労働大臣感謝状伝達式」が行われ、永年にわたる継続的な受け入れに対し、タイ王国アヌソーン労働副大臣より感謝状をいただきました。

キッツグループは、長期経営計画「KITZ Global Vision 2020」において、「地球環境保全のためにグループを挙げて環境経営を推進する」ことを方針に掲げており、2020年度には、二酸化炭素排出量15%削減 (2005年度比) を目指しています。このたび、伊那工場に太陽光パネルを設置し、本年9月より太陽光発電を開始しました。太陽光発電システムの設置は、長坂工場、茅野工場、グループ会社のキッツエスシーティー新田SC工場に次いで4カ所目となりました。



環境保全
伊那工場に
太陽光発電システム
を設置

地域貢献
地元の
児童養護施設に
寄付



写真：長野日報提供

伊那市の児童養護施設「たかずやの里」は、今年度中に伊那工場の隣接地への移転を予定しています。本年7月、移転に伴う備品購入等に充ててもらうため、キッツは会社からの寄付金に加え伊那工場の社員有志による募金を合わせた306万円を寄付しました。9月に開催した伊那工場操業40周年記念式典では、施設の子どもたちによる太鼓の演奏が披露されるなど、施設との交流も始まっています。

文化振興
北澤美術館
の支援



エミール・ガレ
「ひとよ草ラン」

キッツは、社会貢献活動の一環として公益財団法人北澤美術館の活動を支援しています。世界屈指のガラス工芸品コレクションを誇る同館は、本年開館30周年の節目を迎えました。これを機に展示スペースをこれまでの2倍に拡張し、装いも新たにリニューアルオープンしました。

グローバルネットワーク ● ●

海外生産拠点

- KITZ (Thailand) Ltd. / タイ (サムットプラカーン)
- 台湾北澤股份有限公司 / 台湾 (高雄)
- 北澤精密機械 (昆山) 有限公司 / 中国 (江蘇省)
- 北澤閥門 (昆山) 有限公司 / 中国 (江蘇省)
- 連雲港北澤精密閥門有限公司 / 中国 (江蘇省)
- 北澤半導体閥門 (昆山) 有限公司 / 中国 (江蘇省)
- KITZ Corporation of Europe, S.A. / スペイン (バルセロナ)
- Perrin GmbH / ドイツ (ヘッセン州)

海外販売拠点

- 上海開滋国際貿易有限公司 / 中国 (上海市)
- KITZ Corporation of Asia Pacific Pte. Ltd. / シンガポール
- KITZ Valve & Actuation Singapore Pte. Ltd. / シンガポール
- KITZ Corporation of America / アメリカ (テキサス州)
- KITZ SCT America Corporation / アメリカ (カリフォルニア州)
- KITZ Europe GmbH / ドイツ (ヘッセン州)

駐在員事務所

- KITZ Corporation (Korea Liaison Office) / 韓国 (ソウル市)
- KITZ Corporation (India Liaison Office) / インド (ムンバイ市)
- KITZ Corporation (Dubai Branch) / U.A.E. (ドバイ酋長国)

国内グループ会社

- 東洋バルブ株式会社
- 株式会社清水合金製作所
- 株式会社キッツエスシーティー
- 三吉バルブ株式会社
- ワイケイビー株式会社
- 株式会社キッツエンジニアリングサービス
- 株式会社キッツマイクロフィルター
- 株式会社キッツメタルワークス
- 株式会社キッツウェルネス
- 株式会社ホテル紅や
- 株式会社キッツジャーアンドアイ

株式の状況

○ 発行可能株式総数 400,000,000 株

○ 発行済株式の総数 109,219,944 株

(注) 上記の株式の総数には、当社が2013年9月30日現在に保有する自己株式 11,176,567 株を含んでおりません。

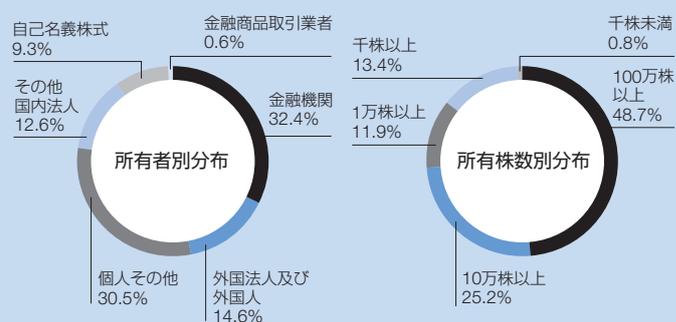
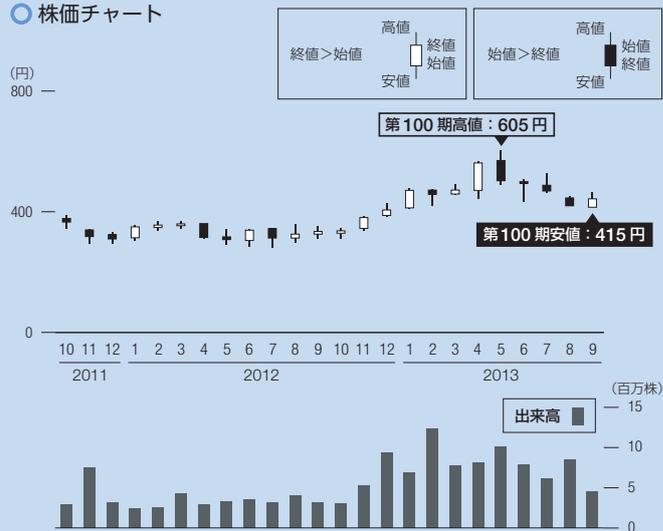
○ 株主数 11,298 名

○ 大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	10,487	9.60
ザ チェース マンハッタン バンク エヌエイ ロンドン エス エル オムニバス アカウント	5,223	4.78
日本生命保険相互会社	4,551	4.17
北沢会持株会	3,531	3.23
公益財団法人北澤育英会	3,411	3.12
キッツ取引先持株会	3,061	2.80
住友生命保険相互会社	2,953	2.70
株式会社みずほ銀行	2,553	2.34
株式会社三井住友銀行	2,553	2.34
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	2,527	2.31

- (注) 1. 当社は、2013年9月30日現在、自己株式 11,176 千株を保有しており、上記大株主から除外しております。
2. 上記の持株数には、信託業務に係る株式を次の通り含んでおります。
日本トラスティ・サービス信託銀行(株) 10,487 千株
日本マスタートラスト信託銀行(株) 2,527 千株
3. 住友生命保険(相)の持株数には、変額口 81 千株及び特別勘定口 112 千株を含んでおります。
4. 持株比率は、発行済株式総数から自己株式 11,176,567 株を除いて計算しております。

○ 株価チャート



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会議決権 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日 そのほか必要ある場合は、あらかじめ公告いたします。
公告掲載方法	電子公告 ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 公告掲載 URL(http://www.kitz.co.jp/)
単元株式数	100 株
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話 0120-232-711(通話料無料)

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなります。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

会社概要 (2013年9月30日現在)

商号	株式会社キッツ
本社	千葉県千葉市美浜区中瀬一丁目10番1 TEL (043) 299-0111 (大代表)
代表取締役社長	堀田 康之
資本金	21,207,084,670円
設立年月日	1951年1月26日
従業員数(単体)	1,246名
工場	長坂工場(山梨県)/伊那工場(長野県)/ 茅野工場(長野県)
営業網	札幌/仙台/さいたま/千葉/横浜/茅野/新潟/ 富山/静岡/名古屋/大阪/岡山/広島/福岡

表紙の解説

株式会社清水合金製作所

琵琶湖のほとり、滋賀県彦根市に本社・工場を構える清水合金製作所は、1947年に創業した上下水道用バルブ・浄水装置の専門メーカーです。上水道の送水管・配水管で使用されるバルブについては、台数ベースで国内ナンバーワンのシェアを誇ります。1995年にキッツグループに加わり、水事業の一翼を担っています。これからも、常に安全な水を供給できる高品質な商品を提供し続けてまいります。

